

欧州復興開発銀行（EBRD）は中東欧、中央アジア及び北アフリカ地域等の市場経済への移行支援並びに民間プロジェクトへの投融資を行う国際開発金融機関です

組織概要

設立

1991年

加盟国数

71カ国

五大大陸の69カ国、欧州連合（EU）及び欧州投資銀行（EIB）を含みます。加盟国は資本金への出資の形で支出しております

授権資本額

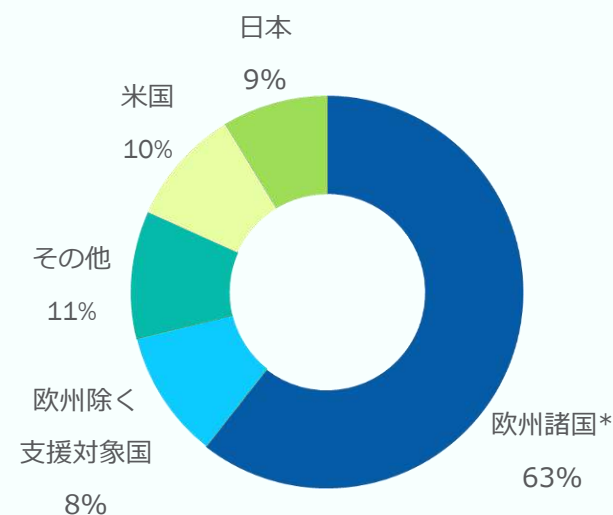
300億ユーロ

信用格付け

AAA

主要格付け機関3社（S&P/Moody's/Fitch）による信用格付け

加盟国の出資比率



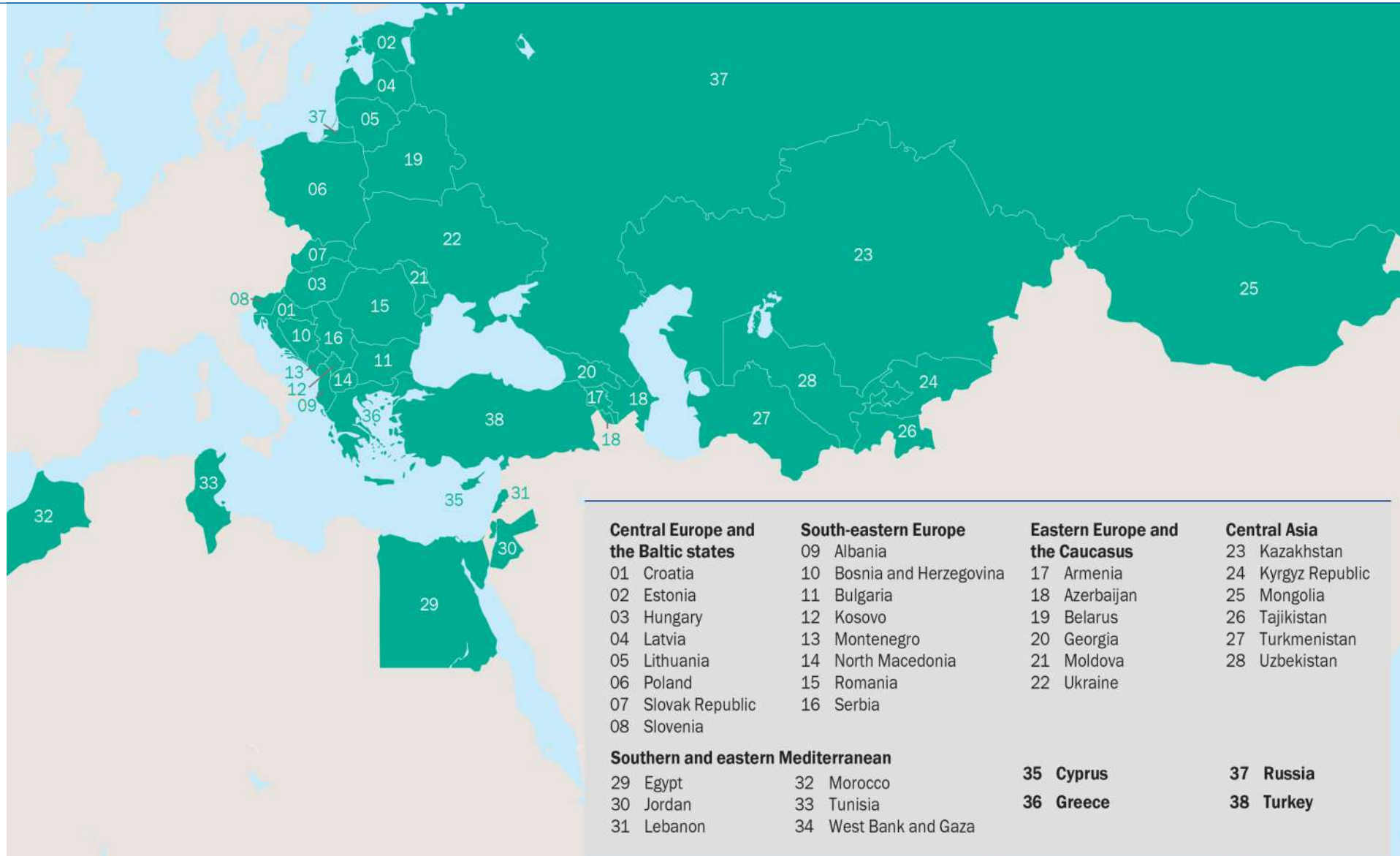
* 欧州連合(EU：出資比率3%) 及び欧州投資銀行(EIB：出資比率3%)を含みます。また、欧州諸国の中でもフランス、ドイツ、イタリア、英国はそれぞれ8.6%の出資比率となっております。

EBRDの支援対象国

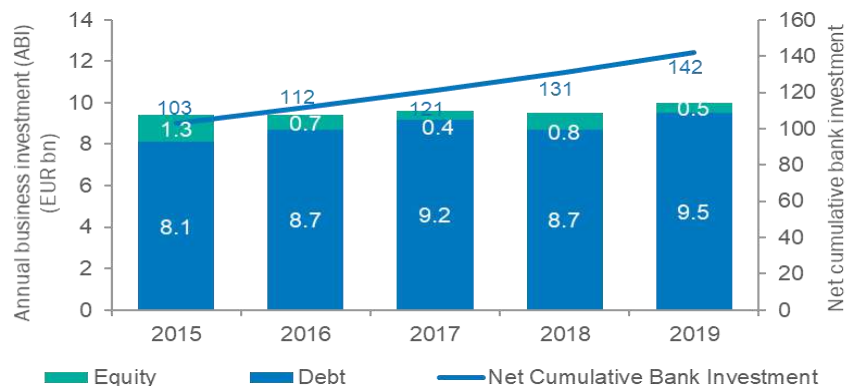
中東欧、南・東地中海、中央アジアを対象に約40カ国



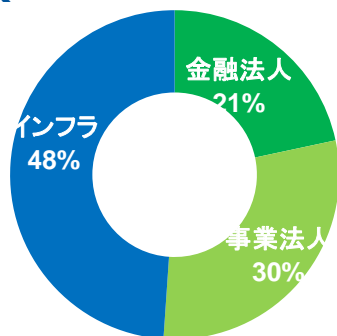
European Bank
for Reconstruction and Development



1991年設立以来、6,300件以上のプロジェクトを通じて1,640億ユーロ以上を支援して参りました



EBRD投融資ポートフォリオ
(2021年12月時点): 502億ユーロ



- 金融法人セクター 21% (銀行、生損保、ノンバンク、等)
- 事業法人セクター 30% (アグリ、製造業・サービス、テクノロジー、不動産、等)
- インフラストラクチャーセクター 48% (公共交通、都市インフラ、等)

2021年度
実績

資金投下：
104億ユーロ

支援プロ
ジェクト：
413件

民間セクター
比率：
79%

融資：82%
出資：6%
保証：12%

2021年度の国別投融資残高
上位10カ国 (百万ユーロ)

1	トルコ	2,002
2	ウクライナ	1,065
3	エジプト	1,005
4	ギリシャ	838
5	ウズベキスタン	607
6	ポーランド	598
7	カザフスタン	558
8	ルーマニア	546
9	セルビア	499
10	ジョージア	295

EBRDの中心業務はプロジェクトファイナンスを中心とした投融資業務です。EBRDの投融資は民間セクター重視で、日本企業や現地合弁企業への支援も対象としております

支援メニュー

EBRDはプロジェクトの性質に応じて柔軟に最適なスキームで投融資を実行いたします

デット性（融資、社債投資等）

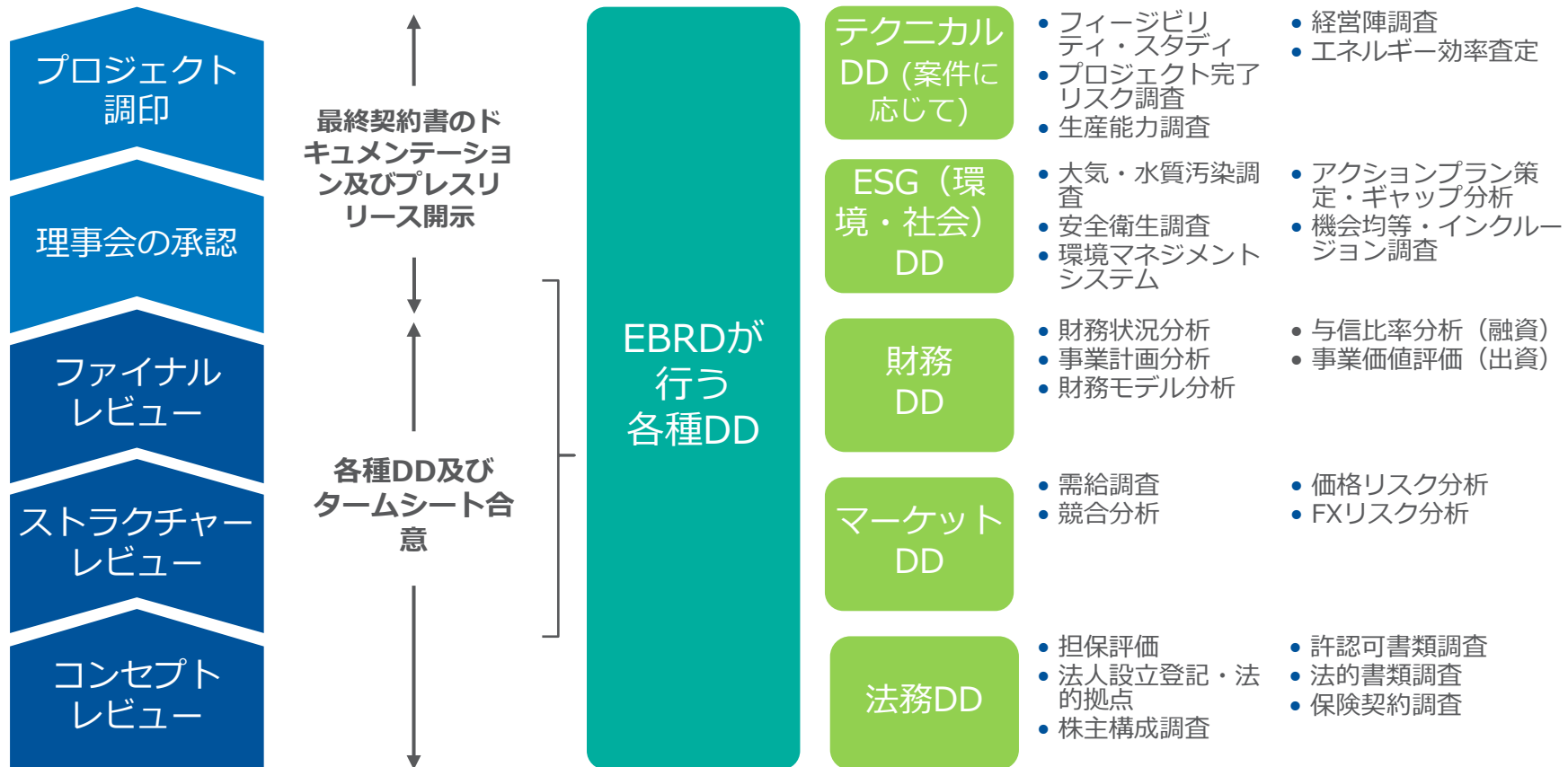
種類	担保付シニアローン／無担保ローン、劣後ローン、メザニン
1件あたり支援規模	€1 million – €300 million
年限	< 1年 (短期融資); 5 – 10年 (長期融資)
利息	変動金利、固定金利
通貨建て	米ドル、ユーロ、その他現地通貨*

エクイティ性（出資）

種類	普通株、種類株
1件あたり支援規模	マイノリティ投資を原則として、最大35%の持分
投資条件	EBRDのマנדート（①市場経済への移行促進の効果、②民間では代替できない支援の実施、③健全な金融判断に基づいていること）に則していること ビジネスモデルが強固であり、成長性が見込めること 競争力のある事業であること キャッシュフローが安定していること

* 市場環境に応じてご案内いたします

投融资実行までの大まかな流れは以下の通りです。コンセプトレビュー（初期的審査）、ストラクチャーレビュー（投融资スキーム決定）、ファイナルレビュー（最終投資委員会）を経てプロジェクト調印に至ります



日本企業にとって比較的馴染みの薄い地域でも、国際開発金融機関というユニークな特徴を活かして支援対象国での事業成長を継続的に支援いたします

	EBRDの特徴
長期的な視点	<ul style="list-style-type: none"> ✓ (特に出資案件において) EBRDは長期的な視点になって事業の成長を見守ります。一般的には4-7年程度の保有期間(案件内容によっては10年以上も)と民間投資会社と比較しても長く保有します。 ✓ EBRDはバイ・アンド・ホールド・アプローチを採用しており、長期保有を前提として投資することで、短期の市場変動のリスクを抑えます。
信頼できるパートナー	<ul style="list-style-type: none"> ✓ マイノリティ投資家及びデット・プロバイダーの両側面から事業成長をサポートします。 ✓ 国際的に認知されている信頼できるパートナーとして長期的視点から事業を見守ります。
各セクターにおける知見及び現地でのプレゼンス	<ul style="list-style-type: none"> ✓ アグリビジネス、エネルギー、金融法人、製造業・サービス、インフラ、資源、テレコム・メディア・テクノロジー、トランスポート等幅広いセクター・チームに合計1,500名以上の投融資官を擁しており年間400件以上、総投融資金額100億ユーロ超の豊富な案件を執行。 ✓ 中東欧、南・東地中海、中央アジア地域を中心に38カ国に所在する現地事務所からの情報収集能力等に基づく、ビジネス環境の知見。
国際開発金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ✓ EBRDが関与することによって、他の投資家からの更なる資金流入など呼び水効果を期待できます。 ✓ EBRDの有するPreferred Creditor Status(事実上の優先的弁済を受ける地位)により協調融資金融機関はカントリーリスクに対する債権保全などのメリットが期待できます。 ✓ EBRDでは政府関係者との政策対話を実施する機能も担っており、融資団にEBRDが名を連ねることでホスト国政府に対する牽制機能(ソブリンフック)を果たします。 ✓ 投融資先に、経営の透明性と経営監視機能を発揮するコーポレート・ガバナンス体制及びコンプライアンス体制を高いレベルで確立します。

日本企業との協働 主な公表案件

EBRDでは、日本企業が支援対象国で事業展開するために必要な長期資金の融資や、海外合弁企業への出資を行っております

融資 Jul 2016




USD 150mil

Loan to
Brisa Bridgestone

Turkey

融資 Jun 2016



EUR 25mil

Loan to Clean Energy Asia
(JV with SB Energy Corp)

Mongolia

融資 Oct 2014



EUR 10mil

Loan to Tavan Bogd LLD
(Authorized distributor of Toyota)

Mongolia

融資 Dec 2011



EUR 320mil

Loan to PCMA Rus
(Operating Mitsubishi car factory)

Russia

融資+
出資 Nov 2011



RUB 929mil

Equity / loan to
Hitachi Construction Machinery

Russia

出資 Dec 2010



EUR 25mil

Co-investment with Sompo Japan to
acquire Fiba Sigorta

Turkey

出資 Aug 2007



RUB 130mil

Co-investment with Daido Metal
for ZMZ-Bearings

Russia

出資 Apr 2005



USD 28mil

Equity investment to
Toyota Russia

Russia